

手が震える



字を書く時に手が細かく震えて書けません。 原因は为什么呢？



体の一部が細かく震えることを医学的に「振戦（しん

せん）」といい、自分の意思に関係なく起きる筋肉の収縮で比較的規則的な動きです。

振戦は大きく「動作時」と「安静時」に分かれますが、今回は書字中なので動作時に当てはまります。動作時の振戦

には主に二つのタイプがあり、二つ目は同じ姿勢を維持する時に震える「姿勢時」、二つ目は何かを書いたり、運んだりする



など運動に伴って震える「運動時」、三つ目は手などが目標に近づくほど震える「企図時」です。書字中の場合は主に「運動時」に該当しますが、それ以外に「姿勢時」にも震えが出ることがあります。こ

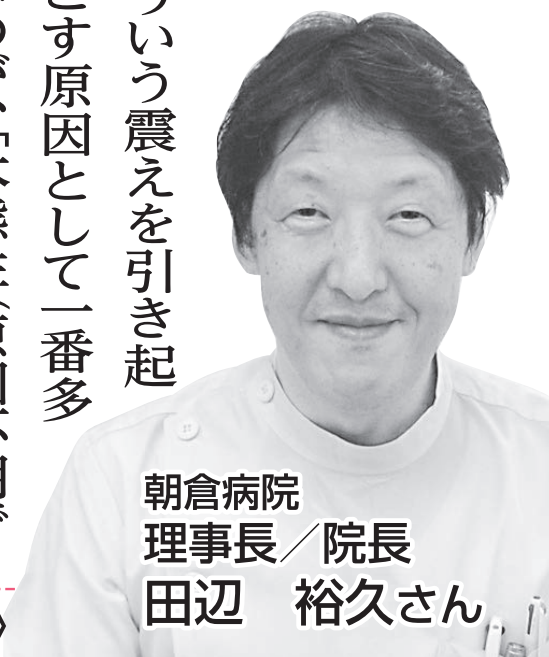
ういう震えを引き起

こす原因として一番多

いのが、「本態性（原因不明で起こるものを指す）振戦」という疾患で、書字中に起きるた

め「書字振戦」、高齢者の発症数が比較的多いので「老人性振戦」という別名で呼ばれたりもします。症状は徐々に

進行することもあります。生活に支障が出る場合は経口薬による治療を行います。が、ふらつきや眠気などの副作用が出たり、完全なコントロールが難しい場合もあります。その際は集束超音波治療という振戦治療の新戦力もありますが、その詳細は次回に。



朝倉病院
理事長／院長
田辺 裕久さん